

# みどりみどり 7月

令和5年6月23日  
学校だより第4号  
熊野第四小学校  
校長 元永 圭一

## 一生の思い出 修学旅行！！

5月28日(日)～29日(月)に、一泊二日で6年生と修学旅行に行ってきました。天候に恵まれ、「一生の思い出をつくろう！！」の言葉を胸に、日頃の学習を生かしながらいろいろな体験を積むことができました。

1日目は、まず、中野うどん学校へ行き、うどん作りを体験しました。初めてうどんを作るという児童がほとんどで、マスク越しに笑みがこぼれ、とても意欲的に取り組んでいました。手でこねたり、足で踏んだり、みんなで協力して作り上げることができました。

作ったうどんは、お土産として持ち帰りましたが、きっと家族の方にも大好評だったことと思います。

その後、大阪の海遊館に行きました。

巨大な水槽の中に、小魚の群れや大きなサメが悠々と泳いでおり、思わず児童は、見とれ、海の世界に引き込まれていました。

魚だけでなく、様々な海の生物を見ることができ、このことが、今後の理科や国語の学習に生きてくることを確信しました。

2日目は、兵庫県のキッザニア甲子園へ行きました。憧れの仕事をを選び、仕事の仕方を教わりながら仕事体験をしました。消防士や研究者、パソコンづくり等、それぞれの仕事の良さを感じていました。私とすれ違う児童は、とてもはつらつとした表情で、「校長先生、お菓子を作りました!」、「僕達が、ステージで踊ったの、観てくれましたか?」と興奮気味に話してくれました。

6年生の児童の姿を見ていて、強く感じたことは、「仲間と一緒に思い切り楽しんでいること」です。そして、その楽しむ中には、しっかりと協力、助け合いがありました。仲間と相談しながら次の行動を考えたり、時間の見通しを班で確認したりして活動している姿がありました。仲間どうしの絆の深まりを感じました。

また、うどん学校やホテル、バスの運転手さんやガイドさん等へのあいさつやお礼の言葉がしっかりできており、学校の外に出ても、実践できることにとっても嬉しくなりました。

学校へ戻って来て、解団式で先生が児童に「修学旅行楽しかったですか?」と尋ねると、すぐに「楽しかった!」という声が返ってきました。その後、お家に帰ってたくさんのお土産話の花が咲いたことと思っております。児童は、まさに「一生の思い出」をつくることができたと思います。

保護者の皆様、ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

